

人と都市・観光の地球時代を、市民が支えます！

NPO法人

# JAPAN NOW

## 観光情報協会

Non-Profit Organization JAPAN NOW TOURISM INFORMATION ASSOCIATION

東京都知事が認証した「都市・環境・観光NPO」が発信する隔月刊情報紙

第63号 発行日2009年3月30日

### Contents

5月に総会、JN協会に多額の寄付	1
名古屋フォーラムの講演概要	2
霞が関情報・大島慎子教授	3
観光人国記・静岡市長、三笑亭女将	4
霞が関情報2・矢ヶ崎参事官	5
立教支部・中野ツアー、「金沢と鎌倉」	6
世界遺産 アカボリ、アムカこぼれ話	7
城下町と観光・名古屋、「里100選」	8
私の提言・栗栖祐子氏、COLUMN	9
情報「美味しい話」、「道の駅」	10
提言「加タージ」、通信「ミラノの日本年」	11
気象の話「紫外線」、会員名簿	12



日本平山頂付近の茶畑から富士山、清水港を望む。清水市との合併で、静岡市の代表的な風景が一つの画面に収まることに。この景色を見たい方は、旧道を走るとよい。近くには清水エスパルスのホームグラウンドがある。(昨年4月頃撮影、静岡市提供)

### 3月9日、名古屋でフォーラム 5月の総会で北畑・前経産次官が講演へ

JAPAN NOW観光情報協会と中部広域観光推進協議会は、3月9日に名古屋商工会議所ホールで「大中部圏の観光・経済発展策」(観光フォーラム in 名古屋)を開き、中部各県から約220人が参加。



神田・愛知県知事、松原・名古屋市長が「観光は今の経

済情勢の中でも、国際交流に大きな役割を果たす」などのメッセージを寄せた。中日新聞社が後援し、マスコミ各社も報道した。

講演は、岡田・名古屋商工会議所会頭、須田・JR東海相談役、前田・国土交通省航空局長の各氏(講演の概要は2面に)。

5月の定時総会は東京・プレスセンターで開催するが、前経産産業事務次官の北畑氏が講演する。また産業観光論の第一人者、須田寛氏も登壇する。

### JN協会に600万円余の寄付 「次世代人材育成協会」の清算で

特定非営利活動法人「次世代人材育成協会」の清算に伴い、同協会は残余財産をJN協会と財団法人「交通遺児育成基金」と財団法人「自動車事故被害者援護財団」の3団体に寄付した。これに対し、3月26日、3団体から「次世代人材育成協会」の責任者である村井博之氏(パロックジャパンリミテッド社長)に感謝状が贈られた(写真右側が村井氏、左は松尾JN協会理事長)。

NPO法人が解散する場合は、残った財産の処分は地方自治体等認可者の了解を得れば、社会的意義のある団体に寄付できる。

JN協会への寄付は625万円余。JN協会の経営は会費主体だが、全国各地での講演会の開催、毎月開く「観光立国セミナー」、年間10回近く発行する情報紙の費用等で、人件費ゼロでも、厳しい状況が続いている。松尾氏は「有意義に使わせていただきたい」と感謝の言葉を述べた。



## 強みと弱点をよく知ろう

### 「中部圏観光振興の戦略」

名古屋商工会議所会頭 岡田 邦彦 氏

「Y koso! Japan大使」の岡田氏（松坂屋会長）は、パリをはじめ海外出店を手掛けた国際人である。

まず“トリプルG”という耳慣れない言葉を持ち出し、観光戦略を説く。グローバル化が進み、世界が小さくなっていること、グレイイングは高齢化を意味し、ゆとりある社会になりつつあること、グリーンは緑つまり環境問題が重視されるようになってきている社会。この3つのGが世界を動かす潮流になっていて観光にとってもフォロワーの風になると指摘する。

観光は“遊び”。遊びが日蔭者扱いをされた時代があったが、岡田氏は「ハンドルの遊びという言葉があるように、遊びはゆとりと同義語。人間はルールのもとで楽しんだり、気ままに解放されたいという本性がある」と述べ、また「観光は、光（優れた文物）を観るということだが、光を見るときは、仏教では悟りを開くということでもある」とも語る。また、中部地方は“駆ける巨人”であり日本の観光振興の先兵になる条件が揃っている（5ページ参照）として、観光振興の戦略について話を進める。

地域に住む人は、その地の強み、弱点をよく把握して対応しなくてはならない、と言う。そして例として挙げたのが、名古屋の市章（まるはち）。中国人は8という数字を好み、名古屋にも親しみを感じるはず。それに（朝鮮出兵を強行した）秀吉と違って徳川家康には好意的で、山岡荘八が書いた本「徳川家康」が二百万部も売れているという。日本酒の「八海山」も売れ、煎餅の「八方来福」もベストセラー商品になったそうだ。こうした相手の習性や好みを知って観光戦略を考えなさい、というわけ。もう一つは、仕掛ける時期である。例えば、中国の春節（旧正月）は民族大移動のようになるが、これはしっかり頭に刻んでおく必要がある、と指摘する。

それから、観光の三物を取り上げる。風物、産物そして人物であり、なかでも「人」を重視する。さきに世界経済フォーラムが発表した国別の旅行・観光競争力報告によると、日本は133カ国25位。交通インフラや観光資源についての評価は高いものの、外国人への態度や開放性は131位と最低水準だったことを紹介、外国人に来ていただくためには、迎える側の“おもてなしの心”が重要である、と訴えていた。



## HUBを目指せ！中部国際空港

国土交通省航空局長 前田 隆平 氏

平成17年2月開港した「中部国際空港」（セントレア）は、原油の高騰に続く世界不況の影響で、利用客や貨物の落ち込みが気になる。発着回数も減り気味である。第二滑走路の建設が悲願とされているのに、利用状況をみると「？」であり、よほどのテコ入れが必要である。

セントレアは、名古屋市からのアクセスが成田や関空より条件が良い。外国人観光客を誘致する上での自然や景観は素晴らしいし、工場見学などの産業観光にしても有利な環境にある。

そこで、中部国際空港が再び上昇気流に乗れるにはどうすればいいのか。私は、アメリカ型のHUB空港を目指すべきだと考えている。デルタなどアメリカの有力空港会社は、かつての巨大航空会社TWAやパンアメリカンが脱落する中で、HUB機能を活かして巨大化していった。ホーム空港ともいえる空港を拠点にし、そこからアメリカ国内各地へ、さらには海外へと路線を増やしている。これによって機材のフル活用などでコスト引き下げを実現し、競争力を強化したのである。

中部空港も、国内の航空会社がHUBとして位置づけ、そこから各地へ路線を広げ、伸ばしていくことになれば大きく成長することが可能だろう。地元でトータルな利用像を描き、考え方を示していただきたい。そうすれば、行政側も支援しやすくなる。観光客を増やすためにも、中部国際空港の活発化は欠かせないと思う。

## リニア新幹線は必須、2025年開業へ

JN協会中部支部長 須田 寛氏

（JR東海相談役）

超電導磁気浮上式、時速500キロのスピードで地上を飛ぶように走るリニア中央新幹線は、2025年には東京－名古屋間で実用化される。

この新幹線が不可欠である理由は、東海道新幹線の今以上の増発が望めない上に、大規模補修・改造の時期が迫っていること、来ると言われている東海巨大地震に備えて複線の鉄道輸送路を持つ必要があるからだ。従って、リニア新幹線のルートは東京を起点に甲府付近を通り、名古屋に向かう中央ルートとなる。工事費は5兆1千億円で、JR東海が負担することにしている。ただし、中間駅の建設は地元負担で願います。

東京と名古屋を最短40分で結ぶ構想で、1列車当たり1000人の乗客として1時間当たり片道10本走らせることができるので、今の東海道新幹線の輸送力とそう大きくは減らないだろう。料金は未定だが、今の新幹線よりは高くなるだろう。

国土交通省の指導を受けながら、間もなく着工の運びに持って行きたい。

## 東京 電が関発の最新情報 国土交通省・総務省・財務省

### 格安航空会社は大丈夫ですか？

大島慎子・筑波学院大学教授



- 格安航空会社（LCC）が不況の時代に人気を集めています。こうした航空会社ができるのは、いつごろから、どういう背景があったのですか？

1970年代にDC10やB747など350から450人収容できる大型機ができて座席の供給が多くなりました。73年の第一次石油ショックやイラン革命などで旅客が減ってIATA（国際航空運送協会）の範囲内で、航空会社が割引運賃を導入しました。77年にチャーター便専門のフレディリック・レーカーによる「レーカー航空」が誕生しました。ロンドンとニューヨークの大西洋横断路線で始めたのです。しかし、大手のパンナムなどがこの価格を下回る運賃を出して、レーカー航空は倒産しました。

- サウスウエスト航空が格安航空会社として成功しましたね。

71年にできたこの会社は運行機種はB737だけで米国の国内線だけに限っています。従業員第一主義を採り、人件費以外のコストはぎりぎりまで削減して、現在では米国で6位で世界でも8位という成績を残しています。01年9月の同時多発テロやイラク戦争でマーケットが沈滞したので、デルタ航空、シンガポール航空は格安航空のビジネスモデルを採りいれた子会社を設立しています。

- 日本ではどうなってますか？

90年代に航空規制緩和を受けて低運賃を提供することを目標にしたスカイマークや北海道国際航空ができました。しかし機材の不足や大手航空会社の価格競争などで苦戦しています。北海道国際航空は大手の全日空と業務提携して何とか苦境をしのいでいます。

カンタス航空が作ったジェットスターが12月より成田国際空港から運行しています。ジェットスターは格安なのですかね？

成田からケアンズまで5万円、ゴールドコーストまで6万円で機内食は片道2食で3千円、弁当の持ち込みもOK。毛布と枕は600円、機内のエンターテインメントは、900円です。サービスは落としても安いというのがどれほどお客さんに受入れられるかでしょうね。

- 格安航空会社の課題は何ですか？

航空機の稼働率を高めるために空港での待機時間を短縮しています。このために遅れると次々に遅れ

てしまうという問題が出ます。座席のスペースが法定ぎりぎりなので緊急時の避難に問題が出ます。事故が起きたときの賠償金の問題や乗員の訓練などの問題もあります。改善してゆく点が多いです。

- ところで大学では何を教えていますか？

航空と観光マーケティングが専門です。教えているのはエアラインビジネス、観光心理学、観光ビジネス、ホスピタリティーマネジメント、ホテルビジネスなどです。韓国、中国の留学生も多く彼らは母国で観光業に取り組みたいと考えています。真剣ですよ。（聞き手は経済ジャーナリストの阿部和義）

（プロフィール）大島慎子（おおしま・ちかこ）

東京都出身。1972年3月早稲田大学文学部卒。73年ルフトハンザ航空客室乗務員。86年から広報室長。その後、スイス系PR会社でフランス政府観光局などのPRを担当。05年4月に現職。59歳。

### 羽田、成田空港の国際競争力強化を 国土交通省が中部空港需要拡大でも調査

国土交通省航空局は、21年度予算で国際競争力を強化するため羽田空港の再拡張事業や成田空港の平行滑走路の北伸事業、関西空港や中部空港のフル活用に向けた事業に取り組むことになった。

この首都圏空港などの整備予算として2908億円を計上している。羽田空港の再拡張工事では新滑走路、連絡誘導路の整備、航空保安施設の整備などを実施し、成田空港関係では北伸による平行滑走路の2500m化に対応した管制設備の整備を進める。中部空港については国際競争力強化のため需要拡大に向けた調査検討や航空保安施設の更新を行う。

### 経済財政諮問会議で観光振興が議題に

政府の経済財政諮問会議は3月10日に開かれ、成長戦力をめぐって審議した。その中で観光の振興が取り上げられた。金子一義・国土交通大臣が訪日外国人観光客を現在の年間835万人から2020年に2千万人に増やす計画 課題としてビザの取得手続きの緩和や入国手続きの迅速化 中国やインドなど新興国の富裕層が国内で長期間滞在できる環境づくりが必要、などと説明した。これに対して麻生首相は会議の席で「電線の地中化など、外国人が訪問したくなる景観づくりを積極的に進めたい」と述べた。3月中にまとめて発表する。

### 全日空の社長に伊東副社長が昇格

全日空は09年4月1日に山元峯生社長（63）が代表権のある副会長になり、伊東信一郎副社長（57）が社長に昇格する。日本経団連の副会長である大橋洋治会長は留任する。09年度からの新経営計画に合わせて世代交代を進めた。

## 観・光・人・国・記

観光振興の総合戦略を策定へ  
合併効果生かす政令都市・静岡の挑戦

静岡市長 小嶋 善吉氏  
1971年東大法卒、日本勧業銀行（直後に合併で第一勧銀）に入る。79年、静岡県議当選、4期務め、94年に旧静岡市長に。03年、清水市合併に伴う大静岡市誕生で初代市長に。2期目。

屋上から富士山が望める静岡市庁舎の主・小嶋善吉氏は、全国市長会の副会長も務めた大ベテラン市長である。旧清水市等を合併し政令指定都市となって6年、観光立市を目指し「観光戦略」の策定に取り掛かっている。

「6月には『富士山静岡空港』が開港します。日本平、三保の松原、久能山東照宮、登呂遺跡など有数の名所があり、駿河湾の水産資源も豊富ですし、観光資源には事欠きません。ただ、これまで安住していたとも言われていますので、観光戦略では、資源を総合的に活かすようにしたいと考えています」と、小嶋市長はまず、新空港に期待を寄せている。滑走路が短いため、ジャンボ機の寄港は難しいようなので、仁川（韓国）や福岡経由で世界に向かうルートを開拓することも課題。市長が先頭に立ち、各方面に働き掛けるとともに、開港前に市内で「静岡空港開港フェア」を開き、新空港の活用と外国人へのホスピタリティを呼びかけるそうだ。

観光の大きな要素としての交通面で、もう一点。「2、3年後には新東名高速が開通し、市内に2つのインターチェンジができます。この周辺の中山間地の豊かな自然も、これから増えるはずの“ゆったりリズム”観光には最適な環境だと思います」とも言い、新しい観光のあり方にも市長は目を向けている。

観光だけではなく、静岡に人を集める方策も検討している。市長は「定住人口は増えない中で、交流人口の増加が地域活性化のカギになるでしょう。今も、“草サッカーの甲子園”ともいえる中学生サッカー大会を20数年開いていますが、数百チームが参加してくれています。将来はサッカーばかりでなく東静岡駅前に、いろんなスポーツや音楽の祭典などに使える多目的アリーナを誘致するため、静岡県と協議を進めています」とのこと。

富士山といえば、外国人にとって日本観光の最大の目玉と言われているが、新空港を『富士山静岡空港』と名付けたことは、海外からのお客を引き寄せるのには有効だろう。「富士山もですが、県内の温泉やゴルフ場は、韓国はじめアジアの人たちには、

魅力があるはずですよ。空港は大いに役立つと信じます。幸いアジアの人たちは（静岡と縁が深い）徳川家康には好印象を持っていただいているようなので、これも生かしたいところです。」

ただ、静岡市の場合、観光客は大勢来ても市内や近郊の宿泊施設が不十分なので、素通りが多かったと言われる。このあたり、今後の課題だろう。

俳句を詠み、ひな飾りを作る女将  
「すき焼き」一筋130年の三笑亭

静岡市の繁華街・葵区両替町に、『三笑亭本店』がある。ビルに囲まれているのだが、130年の歴史を誇るかのように、その存在感は十分。2階の廊下は松の一本板が敷かれ、大広間のハリには屋久杉が使われている。



その4代目女将が、大石さち子さん（写真）。多忙な女将業の合間を縫って、雛飾りを作ったり俳句を詠む。桃の節句を挟んでの1か月余、江戸時代から現代までのひな人形を飾り、女将制作のつるし雛などで彩った大広間で「ひな会席」を供した。女性客ばかりでなく、新聞の紹介記事やインターネットを見た県外からの客も多かった。「少しくらい、静岡の観光にお役に立てたのかしら」とさち子女将。

「先代の女将から、お店には出なくていいからと口説かれ、大学を出たばかりで嫁入りしたのですが、ある時、馴染み客に『街で会って挨拶できようかオを見せなくては』と言われ、お座敷に出るようになりました」とか。今から考えると当たり前の話だが、それだけ三笑亭が料理に自信を持つことを示すエピソードではある。

料理の主体となるすき焼きは、地元の静岡の特選牛と、ご主人と弟さんの二人しか作り方を知らないという秘伝のわりしたを使う。「京都の茶の湯の家元の門弟が、子どものころ食べた味が忘れられず何十年振りかいらして『アッコの味！』と仰ったときには、本当に嬉しかった」そうだ。

趣味は、ちりめん細工やビーズ織り、句会に参加して俳句を詠むことだそう。最近、俳句で特選となった作品は「句会にも 出会ひと別れ 四月来る」。

時間がなく、松阪牛や但馬牛などのブランド品にもひけを取らないという静岡牛を味わえなかったのは心残りだったが、近いのだから再訪したいものである。（市長インタビューとも加納）

『三笑亭本店』 静岡市葵区両替町2-2-2

電話 054-252-2136 FAX054-252-2138

## 電が発の最新情(2) 観光立国を支える人たち

## 経済悪化で海外観光客が減っているが

## 目標の2020年の2000万人へ努力中

## 国土交通省観光庁 矢ヶ崎紀子参事官に聞く



北海道・羽幌町出身。国際基督教大、九州大学大学院法学府修士課程修了。1987年4月女性総合職第一期生として住友銀行(現三井住友)に入り、89年退行。株式会社日本総合研究所入社。総合研究部門主任研究員。08年10月に現職。45歳。

米国の金融不安から景気が悪くなりました。海外からの観光客が減っていますが、実態はどうなっていますか？

米国の金融危機と円高という為替の変動でダメージを受けました。08年は835万2千人と前年よりかろうじて0・1%増えています。前半は1月に前年比で15%伸びているのに、8月から前年に比べて減りはじめました。11月は19%、12月は24%とふたケタの減り方です。後半にがたがたと来た感じですね。地域的にはアジアが一番大きく減りました。日本への観光客が一番多い韓国が前年に比べて8・4%減ってしまいました。これが大きいですね。

円高とウオン安のダブルパンチです。中国は100万人と6・2%伸びています。

2010年に1000万人という目標は、あと2年ありますが達成しますか？

あと2年で20%伸ばさなければいけないので簡単なことではないと思います。今の経済状態はどこが底かわからないというのが悩ましいです。世界経済が早く回復すれば良いと思いますが、他力本願では仕方ないので観光庁は2020年に2000万人の目標を立ててそれに向かって体制作りをしています。こうした体制ができてくれば、なんとかかなと思います。中国からの観光客を増やしていくことがポイントでしょうね。いまや中国は金持ち国になっており、日本に来たいという人がたくさんいます。

観光経済担当ということでお聞きしますが、旅行業の経済的な位置づけはどうなっているのでしょうか？

観光というと、経済の側面が今まで言われてきませんでした。観光というのは消費するばかりで日本の経済には役立たないという考え方です。しかし、ものを輸出して金を稼ぎ観光でカネを使えば良いという考えはこれからは通用しません。フランスやスペインのように観光でも金を稼がなくては日本の経済も大変なことになります。国内の旅行消費額は23兆5千億円で、このうち外国人の落とす金は1兆5千億円でわずか6・3%です。これをもっと増やしていかなくてはならないでしょう。海外旅行の国内分は1兆8千億円です。国内の宿泊旅行が15兆3千億円で65%です。日帰り旅行は4兆9千億円で21%に

なります。日帰り旅行を宿泊旅行に変える努力が必要です。生産波及効果は53兆1千億円です。雇用誘発効果は441万人。産業としても大きいです。

官民交流人事で観光庁にきてどんな感じを抱きましたか？

国家公務員となったので最初は緊張しました。ところが上司が民間にいた時と同じに「おおらかにやってくれ」ということでのびのびとやっています。観光庁の職員120人のうち私のように民間や他の省庁や自治体から来ている人は30人います。いい雰囲気です。(聞き手・阿部和義)

## ミシュランの三つ星が17か所

フランスのタイヤの大手のミシュランが3月に初めて旅行案内の伝統シリーズ「ギド・ベール(緑のガイド)」日本編(フランス語)を発行した。全国約200か所が評価対象になり、3つ星がついたのは17か所である。高尾山、京都、奈良、石垣島・川平湾などである。

## 須田氏が「新産業観光」を発行

JN協会の中中部支部長の須田寛J R東海相談役が3月1日、「新産業観光」を出版した。「新しい観光」



「産業観光100選」に続き、毎年のように出している。産業観光論の第一人者であり、産業観光の意義を、分かりやすく示してくれる。須田氏は、JN協会のシンポジウム参加者に無料配布して下さっている。交通新聞社の発行で1500円。

## 花緑列島と駆ける巨人

岡田名商会頭は、3月9日のフォーラム(2面参照)で、中部9県で構成する「中部広域観光推進協議会」の意義を、中部運輸局作成のポスター(右図)により説明した。



「花緑(はなづな)とは、レイのように花をつなげた状態を言い、四季折々に花で彩られる日本列島の美しい形状を意味している。そんな日本列島を、巨人(中部地方)が駆け抜けて、インバウンドの先頭に立つ」

「巨人の頭は能登半島、右手は福井、左手は長野、前足は三重であり、後ろ足は伊豆半島。そして背骨が開通した東海北陸自動車道。中部広域観光推進協の意気込みと位置づけを表しています」

なかなか面白い図柄であり、中部地方の持つ意味がよく分かるので、紹介させていただいた。



## The report of Rikkyo activities.

### 中野ツアー

Nuggets of Hospitality 麓理沙

1月25日、我々日本人ホスト4名、韓国人とベトナムからのゲストそれぞれ1名ずつの計6名は、中野へとやって来ました。まずは「目の薬師」として有名な新井薬師へ。境内に入るなり手水に戸惑います。ゲストは2人とも初体験だったようで、私たちや当日居合わせた参拝客が柄杓の使い方などを説明しました。つぎはお賽銭を投げて拝礼。これまた初めてということで、お辞儀と手の合わせ方を説明しました。しかし、このときいたホストは出身地がばらばら、それぞれに参拝法が異なり、ゲストへの説明にも苦心してしまいました…。

参拝の後は近くの商店街へ行く。ここには有名なpapabubble(パパブブレ)という飴の専門店があります。スペインの伝統的な飴で、一本の大きな飴生地をのぼして切り分けられた断面には、金太郎あめのように細かい絵や文字が書かれています。店内では客のまさに目の前で飴づくりの実演が行われており、出来立ての飴を試食することもできます。ここで各自色とりどりの飴を堪能し、近くのお蕎麦屋さんでお昼を済ませた後は魅惑のサブカル街、中野ブロードウェイへ。

中はフィギュア専門店やおもちゃ屋、それにアニメショップなどがひしめきあっています。韓国からのゲストは日本のアニメが好きということで、興味津々。韓国には日本のアニメ専門チャンネルがあるほどです。これまで出会った外国人ゲストはほぼ全員日本のアニメを見たことがあると言っていました。日本のアニメ文化が世界に与える影響の大きさをひしひしと感じました。

最後は、今回のツアーのメインである生け花体験へ。ホスト、ゲストともに全員が初体験です。今回お世話になったのは一葉式という流派です。基本的な用具の説明、生け方の講習等を受けて、早速作品に取り掛かります。



生け方の基本の型を教えてください、あとはそれぞれが材料を選んで、生けていきます。使う花はみな同じですが、選んだ形や生ける角度等によって全く異なる表情に仕上がりました。完成後にゲストに感想を聞いてみると、「作品に心が表れていておもしろい」、「難しそうだったけど楽しかった」とのことです。

今回は私たちホストも初めての体験で、一緒に日本文化を学ぶ旅となりました。

### 『あさがおの絆プロジェクト』

#### 金沢と鎌倉との交流

金沢と鎌倉は、歴史的な文化都市であり観光都市でも有名である。地理的には離れているが、当社運行の高速バス「金沢＝横浜・湘南線」で結ばれている。金沢ゆかりの偉人鈴木大拙、西田幾多郎をたどると鎌倉の円覚寺、東慶寺、鎌倉文学館と縁があることを知り、昨年夏に観光キャンペーンを企画した。

そのことをきっかけとして、本年白山市の青年会議所が鎌倉市観光協会や教育委員会に地域間交流を呼び掛け、絆をテーマに交流活動が進められることになった。俳人加賀の千代女が生まれた白山市を代表する花 あさがお のようにつるが伸び大輪の花が咲かせようと、命名したようだ。鎌倉市の小学生にアサガオの種を贈り、白山市でのアサガオ展への出展やECOをテーマにした小学生交流等々、意欲的な取り組み内容となっている。

このように高速バスが縁となり、知らない地域の人々との間に交流が拡がり、観光振興や地域の活性化につながっていくことに期待している。

JN協会 北陸支部長

北陸鉄道株式会社取締役社長 魚住 隆彰

### あんな話 こんな話

#### アニメでまちおこし

東京ビッグサイトで開かれた「東京国際アニメフェア2009」の一環として「アニメとロケツーリズムにおける可能性～聖地巡礼と観光資源」というシンポジウムが3月18日行われ、具体的な事例が紹介された。

埼玉県鷲宮町の場合、鷲宮神社などを舞台にしたアニメ『らき すた』のテレビ放映をきっかけに、アニメファンがやってきて、住民との交流が始まる。それがインターネットなどで紹介され、鷲宮神社への初詣客が2008年1月には前年比14万人増の30万人、テレビ放映が終わったのに、今年の初詣は42万人へ。

富山県南砺市(旧城端町)では、アニメ『true Tears』のおかげで、ファンがやってくるように。静かな街並みと人情が、ネットで知られ今も客足が絶えない。

東京都杉並区のキャラクター『なみすけ』君がお菓子やハンカチなどに使われ大活躍。地方キャラ、ゆるキャラの代表例となっている。

自らもアニメファンという北大准教授の山村直弘氏は「アニメだ若者と地元のお年寄りの世代間の縦の交流が始まり、地元と全国各地の地域を越えた横の交流も。観光は交流が大切」と述べた。

「世界遺産物語」……

## アクロポリス

近藤 節夫

作家であり、平和運動家としても人生を賭して大衆をリードした小田実が「ヨーロッパ



で最も感動したのは、アクロポリスの丘だった」とベストセラー書「何でも見てやろう」の中で述べている。「アクロポリス」には、そこに屹立するパルテノン神殿の圧倒的な建築美と伝統の文化的空気がたっぷり漂い、威風堂々とした壮大なボリューム感を醸し出している。そこに立つと単にビジュアルな絵画的構図ではなく、長い古代ギリシャの歴史がひとまとめになって全身に飛び込んでくる圧迫感と重量感を感じる。まさに「アクロポリス」こそは、歴史的な臨場感を持って凝視することのできる、世界で最も古く美しい造形美の極致であり、古代ギリシャ文明の面目躍如たる所以なのである。

建築学的、また観光の視点からも、ポタラ宮殿（チベット）、コロッセオ、ペルセポリス、万里の長城、ピラミッドと並んで地球上で最も価値の高い建造物と思いつくほど胸の内を虜（とりこ）にしてしまう。

その華麗な姿はアテネ市内ならどこからも仰ぎ見ることができ、遙か海上からも望見することができる。夕陽に映えるパルテノン神殿は、まるで錦絵のように幻想的で、古来より漁を終えた漁師が帰路にその日の漁獲と無事を感謝し、明日への平安を祈り遙拝した女神であった。朝な夕なに美しいシルエットを見せるパルテノン神殿は、擬人化され処女神アテナとなって、アテネ市民の崇拝の対象となって今日まで受け継がれているのである。

アクロポリスには、端倪すべからざる紀元前15世紀に始まる古典的遺産としての価値と、世界史的に傑出した砦としての文化的価値がある。異国の侵略を受けていくたびか戦場となって破壊され時代に翻弄されながらも、その存在感は終始一貫微動だにしない。周囲から仰ぎ見る時良きにつけ悪きにつけ、筆舌に尽くしがたい偉大なスケールを感じるのである。

市内のどこからも処女神アテナにみまがう美は容易に眺めることができるが、時と場所の選択によってその姿は微妙に形を変える。目ざといレストランでは、夕陽時のアテナの最も美しい瞬間を、個室ごとに美しい時間帯の中で味わえると宣伝しては商売に活かしているほどである。

滞在は、王宮前の五つ星ホテル「グランド・ブリタニー」に止めを刺す。それもアクロポリスを右斜めに見る角部屋の、さらに贅沢を言えば最上階が

よい。ここでベッドに寝ころびながら、窓から時々刻々と移り変わるパルテノン神殿を拝むことができる。これこそ現世の極楽浄土と呼ぶべきものではないだろうか。

## アメリカこぼれ話

### 「クリーブランド・インディアンズ —命名の由来」

JN協会理事 北村 嵩



本拠地をオハイオ州クリーブランドに置くメジャーリーグの球団「クリーブランド・インディアンズ」は、1887年から1889年まで三シーズン同チームに在籍した、ネイティブ・アメリカン（先住民）初のプロ野球選手、ルイス・ソカレスキの功績を称えて命名された。

ソカレスキは1871年にメイン州のインディアン・アイランド居留地でペノブスコット族のリーダーの息子として生まれた。彼は高校時代から野球の才能を発揮し、同州のホーリークロス大学時代には野手として活躍して、1887年にインディアンズの前身、「クリーブランド・スパイダース」に外野手として入団した。最初のシーズンは3割3分8厘という輝かしい成績を残したが、スタンドの聴衆やメディアの差別的な中傷誹謗に悩まされた。勝って活躍すれば「大酋長」「敵のスカルプ（頭皮）を剥いだ」と囃し立てられ、エラーをすると「酔っ払いのインディアン」と罵倒されるなどと徹底的に叩かれ、極度のプレッシャーと偏見に晒されて、次第にアルコールに依存するようになった。足に怪我したこともあって、翌88年には21試合出場で2割2分4厘の成績に終わり、89年には7試合にしか出場せず現役を引退した。

1915年にチームの名称が現在の「クリーブランド・インディアンズ」に変更されたが、そのときにチーム名を新聞で公募し、ソカレスキに敬意を表してこの名称になったと言われている。余談になるがインディアンズは後に野球殿堂入りした、サイ・ヤング、ボブ・フェラー、フィル・ニークロなどの名選手を輩出した名門チームでワールド・シリーズも1920年と1948年に2度制覇しているが、1950年代以降長く低迷が続き、1989年に映画化された『メジャーリーグ』のモデル球団になるなど弱小球団の代名詞として知られた。最近では1995年から5年連続で地区優勝し、2007年にも地区1位になり着実に力を付けている。日本人選手では現日本ハムの多田野が2年間在籍し、現在は小林雅英（元ロッテ）や大家友和が在籍している。

今月号から、北村氏の「アメリカこぼれ話」を随時掲載する。北村氏は、JTB時代に海外勤務が長く、なかでもアメリカ通との評判。退職後は、松陰大学の観光文化学部で教鞭をとっている。

## 城下町と観光

## 名古屋城

## 「金」のシャチホコと中日ドラゴンズ 名古屋城は大坂城、熊本城と並び3大名城

JN協会参与 長宗我部 友親

「名古屋人の誇りはなんといっても金のシャチホコと中日ドラゴンズです。」と、名古屋に住むことが決まったら、「ご饞別の代わり」ということで忠告された。



小天守と大天守の連結式天守閣

忠告というのは穏やかではない。しかし、そうなのである。この二つ。つまり名古屋城と中日ドラゴンズをけなしたり虐めたりしては絶対にいけないのである。そのとたんに名古屋の人々とのお付き合いの輪からははじきだされるのです。

名古屋の象徴はなんといっても、あのすばらしいお城の屋根の上で燦然と輝く金のシャチホコであるのです。また、中日ドラゴンズもこれもまた心の支えなのです。

名古屋は徳川幕府にとって、西からの攻撃に対する重要な備えの位置にあったため、御三家のひとつを配し、さらに城も大阪（大坂）城、



名古屋市では、本丸御殿の再建を計画

熊本城と並ぶ日本三代名城といわれるものを完成させた。

大阪の陣が終結し、ようやく天下をわが物にした徳川家康にとって、まだまだ不安だったのは、島津、毛利などの西方の勢力である。

だから、家康は加賀の前田利常らに命じて、各方面に何段階もの城門を作るなど、名古屋城の備えをあつくしている。ところで、この名古屋城の金のシャチホコが何枚か盗まれるという事件があり、住民をびっくりさせたことも、かつてはあったのですが、ご存知でしょうか。

## NEW SPOT

in japan

## 里100選

人々の暮らしによって育まれた健やかで美しい景観「にほんの里100選」を、朝日新聞社と森林文化協会が選定し今年はじめ発表した。北海道・浜中町から沖縄・久米島まで、各都道府県にほぼ2カ所ずつ、数軒の集落から約7千軒が広がる散居村まで大小さまざま選ばれた。長野県は4カ所で最も多く、3カ所は岩手、石川、京都、奈良、山口、愛媛、長崎の各府県。

里とは、集落とその周辺の田畑や草地、海辺や水辺、里山などの自然からなり、人の営みがつくった景観がひとまとまりになった地域。「赤とんぼ」や「里の秋」など多くの童謡に歌われ、メダカやカエル、七草や四季折々の花など生物が息づく、日本人の心のふるさとだ。

100選の候補地は全国から2千カ所以上の応募があり、里を構成する12の要素に、集落・河川・池沼



里100選に選ばれた「伊根湾の舟屋群」(京都府)

・湧水・湿地・海辺・水田・畑・茶畑・果樹園・草地・里山を挙げ、選定基準とした。約400カ所に絞った上で現地調査し、約150カ所から選定委員会(委員長：山田洋次・映画監督)の審査で100カ所を選んだ。

ふだん見慣れた動植物や景観が次第に失われていく中で、「里の営みを持続させようと努力を続ける元気な里」を未来へ残し、多様な生物の確保、地球温暖化防止、自然との共生へ向け、新聞紙面やテレビ番組で紹介し、里歩きやシンポジウム、選者講演会など「里イベント」で人々の営みを後押しする。

(写真・文 林 莊祐)

「観光立国と私の提言」

グリーンツーリズムと取り組む

農林中金総合研究所の栗栖祐子氏に聞く

JN会員 加藤 和子

栗栖さんがグリーンツーリズムに興味を持ったのは90年代半ばの学生時代。農漁村の振興のため都市と農山漁村の共生が推進された頃だった。補助金を財源に役所が構想を練るのだが、住民の顔が見えなかったという。



しかし今回、グリーンツーリズムで有名になった地域をいくつか訪ねて、10年の間に、この活動の担い手が役所から地域の女性に代わり、地に足のついたものに変化したことに驚いたという。

熊本県人吉市。温泉や球磨焼酎で有名な土地だが過疎と高齢化が進んでいる。ここでお年寄りの安否の確認や弁当の配達を行っていた女性のボランティア・グループが中心となって1997年に農村レストラン「ひまわり亭」を始めた。郷土の味のランチを提供する一方、幼稚園児のための食育弁当作りなどを行っているそうだ。2003年には人吉球磨地域が国の構造改革特区に指定され、農家民宿の開業の規制が緩和されたことから農家民宿も20軒以上が開業。04

年には地域の活性化に外部の視点を生かすため大学生をインターンとして受け入れる事業も開始したそうだ。長野県信濃町の試みは、森林を利用して健康を増進する森林セラピーで人を呼び込もうというものだ。観光や農林業、医療を結んだ新しい産業作りを進める県の支援もあり、「メディカルトレーナー養成講座」で、昨年までで150人のトレーナーを育成した。宿泊施設の3～4割にアロマセラピーや地元食材を活かした食事を提供する「癒しの森の宿」の認定を与え、官民が協力しながら活動を進めている。休日に「癒し」を求める人々が訪れるだけでなく、新人研修や管理職研修などに利用したり、それが契機となり社員食堂用に地元産の野菜を購入している企業もあるという。

栗栖さんは、今回の取材で、農村の女性の「このままで終わりにたくない」という強い思いをひしひしと感じたそうだ。「結婚してから何もいいことがなかった」と言い切る女性がグリーンツーリズムの活動に生き甲斐を見いだしているという。ただ懸念もある。2008年度から、全国の小学5年生120万人に田舎を体験させる省庁横断のプロジェクトが始まったが、受け入れ体制が十分でないため、地域がこの事業に翻弄されてしまう可能性があるというのだ。栗栖さんはグリーンツーリズムを一過性のブームに終わらせないように大切に育てて欲しいと語った。

C O L U M N

コルベット・スティングレイ

車に特別な関心や思い込みがあるわけではないが、免許証を取得してからかれこれ半世紀になる。今までに海外でも時折運転することはあった。柄にもなくこれまでに自家用外車を3台所有したことがあるが、その中でも一番の自慢は、GM社のスポーツカー「コルベット・スティングレイ」である。ヨーロッパ製のスポーツカーに対抗して、フォードの「マスタング」とともに、GMが売り出したヒット商品「コルベット」は、ハリウッド映画に登場させることによって、アメリカの若者の間に爆発的な人気を呼んだ。

30年以上も前にその「コルベット」をニューヨークで公認会計士をやっていた、今は亡き友人と共有していた。コルベット第三世代のコルベットC3と云われる、1967～83年に発売された、真っ赤な車体と黒いルーフのドライバーシートからなるツートンカラーの「赤エイ」と呼ばれたスポーツカーである。その派手にカラー・コーディネートされたスポーツカーは遠くからも人目を惹いた。NYを訪れるたびに、ヒマを見つけてはハンドルを握ったが、憧れの車はアメリカ人からも随分羨ましがられ、鼻高々で、ひととき典型的なアメリカン・ハイスサイエティの気分を味わわせてもらったものだ。この名車も日本人にとってはシャシーの低いのが玉に瑕で、アメリカには数少ない有料道路の料金所では、コイン箱に手が届かず、放り投げたらうまく入らず、オッサンに「スチューピッド！（ばか者！）」とどやされたこともあった。

ある時NYから遠出して、ジョン万次郎所縁のマサチューセッツ州ニューベッドフォードのモーターに宿泊した時には、パトロール中の警官から持ち主である証しを求められたり、そのモーターの路上駐車場は盗難の恐れがあるからと、親切にも人目につかない安全なガレージを紹介してもらったこともあった。

ドライブインで休むたびに物見高い若者たちの質問攻めにあったり、排気量7,000ccの加速があっという間に高速出口を通過してしまったり、悲喜こもごもの思い出は尽きない。

自動車産業不振の昨今、その華やかな時代に、しばしアメリカンドリームを味わわせてくれたかつての分身「コルベット」が懐かしく、今でも走馬灯のように思い出されてくる。（近藤）

## お得な情報

### 「日本で見つけた 世界おいしい物語」

#### スペイン料理 CASA DE FUJIMORI

スペイン料理は、オリーブ にんにく トマト サフランをふんだんに使い、材料にはあまり手をくわえないのが特色といわれる。内陸部の荒涼とした台地に育ち焼き物料理が特徴のカステーリャ料理、厳しい気候の中で陽気に生活する人々が育んだ揚げ物料理が代表のアンダルシア料理、日本と似た気候といわれる土地でガリシア料理、フランス国境で育ったバスク料理は煮込みが特徴である。自然に恵まれた地方のカタルニャ料理と多彩。地中海側のバレンシアは、パエージャ（パエリア）が有名である。

目黒にある「カサ デ フジモリ」は、創業1970年で東京でも屈指のスペインレストラン。タパスというおつまみ料理のムール貝のシェリー酒蒸し(780円)や小エビのオリーブ焼き(900円)を肴にハウスワインを楽しみながら、お喋りをする女性客が多い。

スペイン料理といえばパエージャ（パエリア）だが、1,800円台から楽しめる。お勧めはパエージャコースで、前菜4品の盛り合わせ、スープ、ミックスサラダ、魚介類のパエージャとデザートにコーヒーで、4,500円。

17時から19時までの早い時間は限定で、これに似たコースが3,500円で提供される。目黒駅の東口から徒歩1分で、白壁のレストランの重厚な木製のドアを開けると、店内はスペイン陶器や絵画が飾られ、フラメンコギターの演奏を聴けば、日本であることを忘れる。

品川区上大崎2-16-3 電話は03-5420-5328. 営業時間はランチが11:15-15:00。ディナーは17:00-23:00。日曜が定休。(大島 慎子)

#### 日本唯一のホテル客室常備文化情報誌

### JAPAN NOW

1985年の創刊以来、内外の多くのお客様にご愛読いただいた「JAPAN NOW」誌は、日英全文対訳で学校教材としてもますます高く評価されています。

4月に完成した2008-2009年度版は、日本全国のホテル110館、55,000室の客室に常備されています。



日本文化の再発見を通じて新たな観光資源を紹介し、現代日本を代表する執筆者やカメラマンたちによって生き生きと伝えることが、「JAPAN NOW」誌の編集方針です。2008-2009年度版は150年間にわたり日本の国際交流の窓口であり続けた横浜の過去と現在を紹介する「横浜150年」といまでも日常の生活とともにある神仏の世界を通じて日本人のこころ

のあり方にせまる「素顔の神々」という2つの特集を軸に構成されています。また、巻頭インタビューは、文学者の河野多恵子氏をはじめとしたバラエティあふれるラインアップとなりました。

1部2000円(送料別)で購入できます。お問い合わせは(株)ジャパン・ナウへ。電話・FAX 03-3536-1751

### 道の駅「花の三聖苑伊豆松崎」

気温の変化に体調が追いつかず、引きそうになる風邪を何とか撃退しながら三寒四温が経過して、季節は春を迎えた。春といえば桜。今年は開花が早く本紙が発行される頃は、桜前線は関東を通過、北へと進んでいることと思われる。

今回の道の駅は、桜の名所伊豆松崎町にある「花の三聖苑伊豆松崎」。町の中心を流れる那賀川沿いには1200本のソメイヨシノが植えられ毎年4月上旬が見頃と言われているが、今年は早めの桜吹雪となっている事かと思う。



道の駅の入り口には直径11mの花時計があり、時報ごとに違う曲が流れ目いっぱい春を楽しませてくれる。

また郷土の三聖人、幕末の漢学者「土屋三余」、明治期の実業家「依田佐二平」、北海道十勝平野の開拓者「依田勉三」の業績をアンティークな雰囲気で紹介している。松崎の歴史・文化が盛りだくさんの道の駅です。

桜の名所松崎ではこの季節、オオシマ桜の白い花があちこちで見られる。桜餅に使われるのがこのオオシマ桜の葉で、生産量は日本一。道の駅「花の三聖苑」でも桜葉アイスクリーム、桜葉クッキー、桜葉そばなど桜葉風味たっぷりの特産品を販売している。

その他、苑内には日帰り温泉施設、男女別の岩風呂、露天風呂を備えた温泉会館「かじかの湯」(入浴料大人500円・小学生300円)がドライブの疲れを癒してくれる。

所在地、静岡県賀茂郡松崎町大沢(下田松崎線、県道15号)

営業時間：9時～20時、年中無休。

電話：0558-42-3420 (堤 りり)

#### 【会員募集】

都市の再生、観光振興、環境保全の市民活動に賛同する会員を募集しています。

個人会員(1口5千円)、団体会員(1口5万円)

東京都渋谷区代々木1-58-13小田急代々木ビル3階

JAPANNOW観光情報協会(電話03-5304-9500)へご連絡ください。

#### 会員の投稿を歓迎します

情報紙の充実を目指して！！

観光情報紙2009年5月号への個人、団体会員の投稿を歓迎します(400～500文字程度)。皆様のご意見を、どしどしお寄せ下さい。詳細は事務局まで。

発行は2009年5月29日。締め切りは5月20日。

## カボタージュ(国内運送権)

高崎経済大学観光政策学科教授 寺前 秀一

報道によれば、国土交通省は、外国籍航空機に対し関西空発着便に限って、日本航空会社とのコードシェアを前提に国内路線の運航を認める方針を固めている。実現すれば制度的には絶えず海運(物流)を追いかけていた航空(人流)が海運を追い抜く事例となる。インターネットの世界では国境制度が流動化しており、便宜置籍船が主流の海運ではすでに船籍の意味合いが薄くなっている。外国籍航空機が日本国内運送を行うとすれば、航空機籍の意味も薄れてくることになる。

自国内の輸送を自国籍船(機)に制限するカボタージュ制度は、英国の航海条例により始まったとされ英国は植民地を含む国内輸送を英国船舶の独占とすることにより植民地貿易の巨額の利益を独占した。同様のことは、アラスカ、ハワイも含めた巨大な国内航空市場(日本のJR輸送市場の2倍の規模)を独占できるアメリカ国籍機についてもいえる。

維新直後、明治政府は日本船舶による貢米輸送の確保に腐心し、外国船の不開港場の出入は禁止できたものの、開港場間の回漕は不平等条約及び日本海

運の実力から認めざるをえず、開港場間の沿岸貿易をふくめ輸出入はP&O等の外国船社が主力であった。国内物資輸送は江戸時代からの弁財船が主力機関として、鉄道にとって変わられるまで活躍した。その後鉄道整備等もあって沿岸輸送問題は解消し、1899年船舶法により、外国船はわが国沿岸輸送から姿を消す体制となった。それ以降わが国のカボタージュは守られている。

航空輸送の不平等は米軍占領下から始まり、実力に大きな差が存在した日米間では顕著であったが、今日の成田空港の発着枠にまで引き続けている。航空輸送が大衆化するとともに、アメリカを先導にオープンスカイ政策が採用されることとなり、日本もアジアゲートウェイ政策を展開している。その分航空輸送も海運自由の原則に近づいたわけである。

旅客は自分の足で最終目的地に向かうから、国際間運送だけで完結するものではない。必然、厳しい競争のもと高度化するニーズに対応するため、国内運送を組み合わせる必要が発生するから、コードシェアによる対応が始まった。今回の関西空港の事例は、需要喚起のためのカボタージュの解禁であるからその分先進的であり、国境のもつ意味に変化を及ぼす前例となるであろう。

## イタリア通信 その8 ~サムライ展~

### 「ミラノの日本年」で日本ブーム過熱！ サムライ展 好評スタート

去る2月25日からミラノのパラッツォ・レアーレ(王宮)で「侍 SAMURAI 展」が始まった。この展覧会はイタリア初といわれる「サムライ」の世界に焦点を当てたもの。



ミラノ出身の Koelliker 氏が日本在住中に収集したコレクションを中心に日本の武具、「鎧(ヨロイ)」「兜(カブト)」が多数展示されている。「侍の活躍した時代」を時代背景や文化・社会的側面など広い視点で紹介しようという意欲的な催しだ。6月2日まで開催。会期中は、茶道、創作オリガミにはじまり、禅、武士道、侍料理からアニメ、日本のグラフィックアート、現代音楽など各種ワークショップが20種類以上も開かれる。

この「サムライ展」は、ミラノ市が2009年中に主催する4つの日本文化展の第一陣。4月には日本から大きな影響を受けたといわれる印象派の「モネ」と日本芸術をテーマにした特別展、9月から12月までは「蝶々夫人展」、さらに12月には江戸時代の作品を集めた「日本の傑作百点」が開催され「ミラノ

の日本年」のフィナーレを飾る。

このうち3つの展覧会はミラノ市のシンボル、ドゥオーモの横にある「王宮」での開催。ミラノ市の誇る展示会場での開催ということからもミラノ市の「日本年」にかけ熱意が伝わってくる。さらに、9月から開催される恒例の音楽フェスティバル MITOでも今年のテーマは日本。雅楽、能、太鼓、現代音楽など多彩なプログラムが準備されている。

スシや日本食で火のついたミラノの日本文化ブーム。これまででも市内各所で中小規模の文化展やイベントはいくつも開かれてきたが「日本文化愛好家」に向けたものが中心だった。一般市民を対象としたメジャーな会場でのこれだけの「晴れ舞台」はあまり前例がない。

ドゥオーモ広場からも「侍Samurai」展の看板が見える。会場内をのぞくと興味深いのは、イタリア人の子供たち(幼児から中学生)が夢中になって日本のカブトやヨロイを見学していること。日本人としては特別な感動がわいてくる。遠い国、経済や技術の進んだ国、仕事ばかりしている国、そんなイメージだった日本。今回の一連の企画で、日本の多彩な文化が大人だけでなく子供たちにも伝わりそうだ。

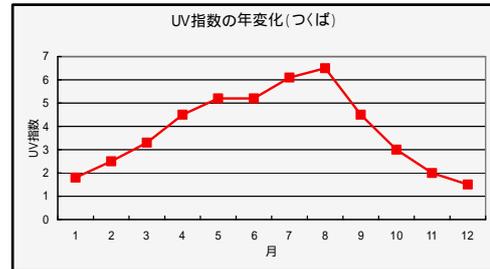
## 紫外線に注意

晴れた日は、陽射しの強さとともに、紫外線も強くなっています。お子さんと公園で遊んだり、週末ハイキングへ行ったり、観光地へ出かけたりと、外出することの多いこれからは、紫外線対策をしっかりとする必要があります。

図はつばくを例にした年間のUV指数の変化です。UV指数とは、紫外線が人体に及ぼす影響の度合いを示すために、紫外線の強さを指標化したものです。世界保健機関（WHO）では、UV指数を活用した紫外線対策の実施を推奨しています。図を見ると、4月から9月は指数の大きい期間に当たります。特に真夏の7月、8月はUV指数の数値が高くなり、紫外線が強い時期です。海辺、プール、山では紫外線が一段と強くなると言われています。

近年の研究では、紫外線を浴びすぎると皮膚がんや白内障になりやすいことが、明らかになっています。

指数が3から7になると、長袖シャツ、日焼け止めクリームをしっかりと塗り、帽子を着用しましょう。さらに日陰を歩くようにしたり、日傘を利用するのもいいでしょうね。これからは外出に際し、紫外線対策をお忘れなく。  
(日本気象協会 金野 雅之)



## 会員名簿

(敬称略) (個人会員名簿は公開していません)

- 名誉顧問 : 松山善三(映画監督)  
 理事長 : 松尾道彦(日本海事センター会長、前日本鉄道建設公団総裁)  
 顧問 : 丹羽晟(前理事長、日本空港ビルデング顧問)  
 副理事長 : 白澤照雄(JN協会事務局長)、岡村進(元小田急トラベル社長)、横山善太(株)JALUX特別顧問、大島慎子(筑波学院大学教授)、小竹直隆(元JT専務)、須田寛(東海旅客鉄道相談役)、丸山博(元国土交通審議官)  
 支部長 : 片山文彦(新宿)、魚住隆彰(北陸)、麓理沙(立教)、長尾亜夫(九州)、須田寛(中部)、岩田弘三(神戸)、坂本眞一(北海道)、梅原利之(四国)、丸森仲吾(東北)、大田哲哉(中国)

## 【団体会員】(2009年03月30日現在)

AGC硝子建材エンジニアリング(株)、(株)朝日ネット、(株)アドバン、(株)アドルックス、荒井建設(株)、アソテス電気(株)、安藤建設(株)、イ-エムティ(株)、池田煖房工業(株)、(株)伊勢丹、富山県射水市、(株)井六園ワールド、岩田地崎建設(株)、(株)H K エアックス、(株)エイブルシステムズ、NPO「江戸城再建を目指す会」、(株)大林組、隠岐の島町(島根県)、(株)奥村組、小田急電鉄(株)、(株)小田急トラベル、鹿島建設(株)、鹿島道路(株)東京支店、大阪国際空港ターミナル(株)、(株)大塚ハリス、関西電力(株)、九城企業(株)、(株)九電工東京支店、九州電力(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)キャンドウ、(株)熊谷組、(株)グリーンキャブ、群馬県、京浜急行電鉄(株)、(株)耕人舎、佐川アドバンス(株)、(株)サマンサハサリジャパンリミテッド、三協立山アルミ(株)、(株)三普旅行社、四国電力(株)、四国旅客鉄道(株)、清水建設(株)、(株)JAL-DFS、(株)JALUX、(株)JTB、消音技研(株)、新菱冷熱工業(株)、(株)センインターナショナル、常磐興産ビシ(株)、住友電設(株)、(有)西洋館センター、静和堂竹内印刷(株)、(株)銭高組、全日本空輸(株)、パーキングプロ(株)、セントラルリングシステム(株)、(株)ダイエーコンサルタンツ、第一交通産業(株)、第一資材(株)、(株)大気社、大興物産(株)東京支店、大成建設(株)、大成サービス(株)、大成設備(株)大成ロテック(株)、大成ローレック(株)、大鉄工業(株)北陸支店、大日産業(株)、(株)高商、高砂熱学工業(株)、(株)竹中工務店、(株)丹青社、中国電力(株)、中部電力(株)、ティートレーディング(株)東京支店、(株)哲建、電研工業(株)、東海旅客鉄道(株)、東急建設(株)、東京急行電鉄(株)、東京国立博物館、(財)東京観光財団、東京電力(株)、東光電気工事(株)、東芝エレベータ(株)、東北電力(株)、トヨタケツソリューションズ(株)、戸田建設(株)、名古屋鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、(株)西原衛生工業所、西松建設(株)、日墨ホテル投資(株)、日本オーチス・エレベータ(株)、(株)日本海コンサルタント、日本空港ビルデング(株)、(株)日本航空インターナショナル、(財)日本交通文化協会、(社)日本添乗サービス協会、(株)日本プラント建設、(財)日本ホテル教育センター、(株)ニューテック、ネスレ日本(株)、箱根町(神奈川県)、箱根建設(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)日立ビルシステム、(株)日立製作所、(株)ビックウイング、広島電鉄(株)、福岡空港ビルディング(株)、(株)パロクジャパンリミテッド、(株)フィールドサービス、(株)フェイテックホールディングス、富士機材(株)、藤長電気(株)、富士通(株)、フナネットワーク(株)、北海道旅客鉄道(株)、北海道電力(株)、北陸電力(株)、北海道空港(株)、(株)ホテル小田急、(株)ホテルロホリタン、前田建設工業(株)、(株)ホテルマックス、マイナホールディングス(株)、(株)まるまんファイナル、三井住友建設(株)東京建築支店、三菱電機(株)、(株)山武ビルシステムカンパニー、有楽土地(株)、(株)USEN、横浜貨物総合(株)、横浜ビル建材(株)、(株)ランゲージネット、菱重輸送機エンジニアリング(株)、りんかい日産建設(株)

## 特定非営利活動法人(NPO)

人と都市・観光の地球時代を、市民が支えます!

# JAPAN NOW

観光情報協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-13  
 小田急代々木ビル3F  
 電話 03(5304)9500  
 FAX 03(5304)5632  
 E-mail info@japannow.org  
 Home page <http://www.japannow.org>

発行人: 白澤照雄(JN協会事務局長)  
 編集長: 加納 隆(JN協会理事)  
 発行部数: 3000部 主な配布先: 会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど

## 編集後記

名古屋で開いたフォーラムの取材と静岡市長インタビューのため、今月初め2、3の地方都市を歩いてみた。名古屋の地価の下落率が全国でも抜きんでていることは、新聞報道などで周知の事実だが、タクシーの利用もガタ落ちとか。金沢では、桜のシーズン前だったという事情を差し引いても、観光客の入りは少ない。繁華街・片町での客待ちタクシーの長い列は、かつて住んだことがある筆者にとっても信じられない光景だった。静岡に住む友人の話では、単価が安い店はまああの入りだが少し知られた飲食店は、大変厳しい状況にあるとか。

観光にとっても、まさに逆風。しかし、そうした時にこそ、将来を見据えて、観光振興の手立てをじっくり考えることが大切だろう。(加)